

袴(はかま)の着心地を測ってみよう！ — 民族衣装の快適性と機能性を探る —



衣服の着心地はどのような要素で構成されているのでしょうか？

本プログラムでは、衣服の快適性と機能性に関する科学を、袴(はかま)を対象に、講義と実験を組み合わせて楽しく学びます。

着心地に関わる「温熱的快適性」と「運動機能性」を、温度・湿度を自由に変えられる人工気候室や、ヒトの姿勢・動きを調べる重心動揺計・三次元動作解析装置などの機器を用いて計測・評価します。

博物館所蔵の歴史的な袴の観察や、袴の着装体験も行います。

民族衣装に蓄積された古くからの知恵を、文化的側面・科学的側面の両面から知ることの面白さを通して、衣服及び生活に関わる科学を研究する魅力を知っていただきたいと思います。

あなたも大学の研究機器を使って、着心地研究の一端に触れてみませんか？

※本プログラムは、JSPS 科研費 JP23HT0077 の助成を受けたものです。



サーマルマネキンによる狩衣と差袴の熱抵抗計測の様子

開催日時

2023年8月26日(土) 9:20～16:30

開催場所

文化学園大学 A館8階
〒151-8523 渋谷区代々木 3-22-1

対象

高校生・中学生
(合計20名)

講師

服装学部
大学院生活環境学研究所
佐藤真理子 教授

参加費

無料(昼食付き)

持ち物

筆記用具, マスク,
ハンドタオル, 飲み物

申込締切日: 2023年7月26日(水)

申込方法: 右のQRコードを読み取り, Google フォームにご回答ください. QRコードを読み取れない場合は以下のリンク先からご回答ください. <https://forms.gle/jdcjXBrFkiUTDdsRA>

※定員を超えた場合, 抽選を行います. 抽選結果はメールにてご連絡します.

問い合わせ先

所属: 文化学園大学 服装学部 機能デザイン学研究室

E-mail: kinou-design@bunka.ac.jp





タイムスケジュール

2023年8月26日(土)

時間	内容
9:20～9:40	受付(文化学園大学C館ロビー階)
9:40～9:50	開講式(挨拶, オリエンテーション, 科研費の説明)
9:50～10:20	講義①「袴の快適性と機能性、衣服の着心地を構成する要素」
10:20～10:30	休憩
10:30～12:30	実験A「運動機能性実験」(人体動態計測室)+着装体験
12:30～13:30	昼食
13:30～14:30	実験B「温熱的快適性実験」(人工気候室)
14:30～14:40	休憩
14:40～15:10	講義②「アジアの民族衣装, 気候・風土と衣生活」
15:10～15:40	講義③「袴の歴史・種類・形状」(服飾博物館)
15:40～16:00	プログラムのまとめ・ティータイム
16:00～16:10	アンケート記入
16:10～16:30	修了式(未来博士号授与)、記念撮影
16:30	解散

ゲスト講師

都甲 由紀子先生(大分大学 教育学部 准教授)

専門分野: 染色化学の研究, ブータン・中国雲南省・ミャンマー・グアテマラ等の衣生活・服飾文化についてのフィールド調査研究, 家庭科衣生活内容の教材開発

特記事項

- ・昼食とおやつを準備しますが, 食品アレルギーをお持ちの方はご自身でご持参ください。
- ・小グループに分かれ, グループ内で受講生が被験者となり, 人工気候室に滞在する実験を含みます。脱ぎ着しやすく汚れても良い服装と動きやすい靴でおいでください。
- ・同伴者(保護者・付き添い者等)は控室でお待ちいただき, 実験見学は原則不可としています。
- ・ご質問等は, 下記の間合せ先までメールにてお知らせください。

間合せ先: 文化学園大学服装学部機能デザイン学研究室 (kinou-design@bunka.ac.jp)

